

| | | | |
|------|---|-------|-------|
| 受付番号 | 8 | 受付月日 | 5月12日 |
| | | 午前・午後 | 4時59分 |

東郷町議会議長 井俣 憲治 殿

東郷町議会議員

議席番号 6 番 氏名 いしい ゆみ ㊞

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

| 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|---------------------------------|---|------------|
| 1 町長の考える町長と議会・議員との関係や住民との関係について | 「町長は、特定の議員に対し議員活動への介入があった」と言う記事の議員チラシが配布された。現在、議会では、議会基本条例の策定中である。条例の項目の中には、町長との関係も盛り込まれている。この条例は、議員だけで策定し実行できるものではない。また、自治基本条例の中にも町長、議会、町民との関係についても条例にある。町民、町長、議会の3つの関係について、是非、町長の考え方や姿勢をお示してください。 | 町長 担当部長 |
| 2 サポートブックについて | やっと障がい児・者のサポートブックが完成した。サポートブックは、その子どもにとって一生に関わる大切な記録になる。特に成人になって就労や経済的支援などその子どもの成長の経緯が分かる資料として活躍するものである。もちろん地域の中で生きてゆくためにも重要なものである。 (1) 作成された経緯はどのようなか。 (2) 作成されたメンバーは、誰か。 (3) 目的は、如何か。 (4) どのような現状か。 (5) 必要性はどのように考えているのか。 (6) 若い家族にとってこのサポートブックの必要性は分りにくい。窓口での対応はどのような工夫があるのか。 (7) 何故、災害時対応の項目がないのか。 | 町長 担当部長 |
| 3 高齢者の支援に民間企業の高齢者優待制度の活用としては。 | 介護度要支援1,2の見つけ出しが困難になったと考えるが、まだ、介護サービスや介護認定を受けたくない方も多くいると強く感じる。 | 町長 担当部長 |

| 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|----------------------------|--|------------|
| 4 いこまい館 町民活動支援 室について | <p>(1) 買い物難民や病院への交通問題に対してなかなか解決していない。現状の把握は、いかがか。目途は、あるのか。</p> <p>(2) 一般企業の中には、高齢者への優待サービス事業が多様化してきている。大変便利な事業もある。しかしながら必要としている高齢者の人に伝わっていないのが現状である。地域包括センターでも知らない場合もある。そこで、行政、市民団体などで分かりやすい冊子を作成しては如何か。</p> <p>いこまい館で勉強をしている子ども達をみかける。ライトも暗く姿勢もよくない。せっかく学ぶ意欲がだいなしである。いこまい館の活動支援室は、夕方からは、あまり活用されていない。子どもの安心、安全を考えれば時間制限などのルールをつくり学生の勉強の場として活用しては、如何か。</p> | 町長 担当部長 |
| 5 (株)東郷町施設サービスの 今後 | <p>昨年の12月の一般質問の中で町長は、町民一人一人が株主と話された。健康と言うテーマで10万人の利用者があり、そのうちの町民の人口約4万3千人が、利用していると考えている。また、国からも高い評価も頂いている。(株)東郷町施設サービスを一つの企業として育てていきたいと話された。</p> <p>(1) どんな企業を目指すのか。</p> <p>(2) 町民にとってどんな利益があるのか。</p> <p>(3) さらに愛される施設サービス会社として見える化が必要である。総会や定款、収支報告、事業報告や事業案など分かりやすいものを情報公開してゆく努力が必要と考えるが如何か。</p> <p>(4) 株主(町民)には、健康を提供していると言われるが株主(町民)からは、理解しがたい。</p> <p>例えば、株主(町民)には、部屋のレンタル料金などは、町民以外の利用者と分けて価格の軽減や予約の優先順位などサービスが優先されるよう株主(町民)に分かりやすい形を示すことが大切だと考えるが如何か。</p> | 町長 担当部長 |

(注) 要旨は、具体的に記載すること。